

令和2年第2回議会定例会における行政概要報告書

(令和2年3月1日から令和2年5月31日まで)

1 一般社団法人日本自動車連盟（J A F）との協定締結について

4月15日、地域振興や観光振興、またシティプロモーションに有効な施策を展開することを目的として、全国に約1,950万人の会員数を誇り、地域の活性化に長く携わってきた一般社団法人日本自動車連盟（J A F）と「観光振興及びシティプロモーションに関する観光協定」を締結しました。

2 第2期那珂市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定について

那珂市まち・ひと・しごと創生総合戦略が令和元年度で期間満了となったことから、令和2年度からの新たな5年間を見据えて、地方創生を計画的に推進するため、第2期那珂市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。第2期の戦略におきましては、「地域おこし協力隊」の導入をはじめ、「アグリビジネス戦略」の策定による農業の収益力向上など、新たな取り組みを始めてまいりますので、これまで以上に地方創生を強力に推進し、「活力あふれる那珂市」を目指して、市役所一丸となって取り組んでいきます。

3 地域おこし協力隊について

4月から地域おこし協力隊として2名の隊員が、首都圏から那珂市に移住し活動を開始しました。入江紫織^{いりえしおり}さんは、地元農産物の需要拡大や食と農の連携により地域の活性化を目指す「アグリビジネス活性化プロジェクト」を、八子結奈^{やこゆうな}さんは、静峰ふるさと公園にて四季を通じて賑わいあふれる公園を目指す「パークビジネス活性化プロジェクト」をそれぞれに取り組んでいきます。

4 病児保育事業実施施設の相互利用に関する協定の締結について

4月2日、ひたちなか市と病児保育事業実施施設の相互利用に関する協定を締結しました。

この協定の締結により、那珂市の医療法人社団どんぐり会那珂キッズクリニック小児科の「しろやぎさんのポシェット」のほか、ひたちなか市の遊座^{ゆざ}医院の「病児保育室まりんルーム」が、市民料金で利用できるようになりました。

5 都市計画道路の開通について

3月26日、菅谷地内において都市計画道路^{どうろすがやいちげせん}菅谷市毛線の約1,300m、都市計画道路^{かみじゆくおきうちせん}上宿大木内線の約300m、合計約1,600mが開通しました。

今回の開通によって、国道349号からひたちなか市までが結ばれ、交通環境の改善や地域の活性化が期待されます。

6 下水道事業について

公共下水道事業については、令和元年度に工事が完了した、額田地区の3.1ha、菅谷地区の2.4ha、後台地区の5.0ha、戸多地区の8.8ha、中里地区の

3.6haについて、4月1日に供用開始しました。

また、農業集落排水整備事業については、市内で7箇所目となる酒出地区（木崎）の処理場建設工事及び管路敷設工事が完了し、4月1日に供用開始しました。

なお、下水道事業は、令和2年度会計から、財務に関する規定のほか、職員の身分取扱いに関する規定を含めた地方公営企業法の全部の規定を適用し、引き続き事業を行っております。

7 水道事業緊急時相互応援に関する協定締結について

5月14日、那珂市水道事業と水戸市水道事業との間で「緊急時相互応援に関する協定」を締結しました。

これにより、緊急時相互連絡管の整備及び給水車・応急復旧活動に必要な資機材の提供等の相互応援体制が構築されました。

8 写真展 いきいき茨城ゆめ国体「那珂市の記録」開催について

2月15日から3月10日まで、総合センターらぼーるにおいて、第74回国民体育大会馬術競技会を振り返る写真展「いきいき茨城ゆめ国体～那珂市の記録～」を開催しました。

写真展では、馬術競技会や茨城県代表選手が活躍した様子、市が取り組んできたイベントなど、約350枚の写真や関連資料を展示し、大盛況のうちに幕を閉じた「いきいき茨城ゆめ国体2019」の軌跡を振り返りました。

9 消防業務について

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として7回行い、113人が参加して、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年3月27日までの実施となりました。

また、応急手当の普及のため実施しております普通救命講習会等につきましても、令和2年2月25日から講習受付を延期しております。

火災出場件数は7件、救急出場件数は495件となっています。

10 那珂市令和元年台風19号災害義援金の配分について

令和元年10月に日本列島を縦断した台風19号では、本市においても床上浸水など大きな被害をもたらしており、この台風により被災された市民を支援することを目的に義援金の募集を行ってきました。

この度、第1回那珂市災害義援金配分委員会（書面議決）により、被災された市民に対し、第1次配分として5月29日に15世帯・総額600万円の義援金を配分しました。

令和2年6月9日

那珂市長 先崎 光